

とうほく自動車産業集積連携会議 平成30年度事業報告

「とうほく自動車関連産業振興ビジョン～とうほく自動車関連産業のさらなる高みへ～」の戦略に基づき、東北の自動車産業集積に向け、以下の事業を実施しました。

1 【戦略Ⅰ】幅広い分野の企業集積

■関連企業の進出促進

(1) 知事が連携したトップセールス

トヨタグループ向け展示商談会の開催に併せて、平成31年2月に北海道を加えた8道県の知事等がトヨタ自動車(株)本社を訪問し、小林副社長、トヨタ自動車東日本(株)の白根社長など同社の幹部と懇談しました。

自動車関連産業の一大拠点化に向けた「とうほく」の連携した取組についてアピールしました。



平成31年2月7日

トヨタ自動車(株) トヨタ会館 貴賓室

(2) 東北連携の取組等の発信

東北7県の自動車関連産業集積に向けた取組を中京地区等へPRするため、東北連携の取組と展示商談会について情報発信を行いました。

中部経済新聞:平成31年1月28日付
東北7県の自動車産業集積PRを実施

中部経済新聞2面:平成31年1月29日～2月6日付
新聞下段にて、各道県の個別企業紹介を実施

■地場企業の参入促進

(1) とうほく・北海道 自動車関連技術展示商談会

本展示商談会は、トヨタ自動車(株)をはじめ、東海地区の自動車関連企業に対して、東北・北海道の企業が持つ「新技術・新工法」や「コスト低減、品質、納期（QCD）」に関する技術を提案し、具体的な協力関係を構築することを目的に開催しました。

◇期 日：平成31年2月7日（木）、8日（金）

◇場 所：刈谷市産業振興センター「あいおいホール」（愛知県刈谷市）

◇出展企業：80社、78提案

◇来場者：917名

◇商談成立：1件（8道県全体・平成31年3月1日現在）

◇新たな取組：内覧会の実施

◇特別展示：「とうほく・北海道ショーケースカー」

【商談結果 ※平成31年3月1日（1ヶ月後調査）現在】

道県名	出展者数（提案数）	商談成立	試作依頼	見積・図面依頼	後日訪問
青森県	7（6）	0	3	9	8
岩手県	13（12）	0	1	4	19
宮城県	10（10）	0	1	11	7
秋田県	10（10）	0	3	16	13
山形県	9（9）	1	6	8	17
福島県	8（8）	0	1	3	6
新潟県	12（12）	0	7	2	42
北海道	11（11）	0	3	6	18
計	80（78）	1	25	59	130



(2) とうほく・北海道自動車関連技術展示商談会 in デンソー

本展示商談会は、(株)デンソーをはじめ、関連企業に対して、「原価低減」、「生産性向上」、「品質／性能向上」、「安全／環境対策」等、優れた技術や工法を有する、東北及び北海道における地場企業等を紹介することで、具体的取引や協力関係の構築を目的に開催しました。

◇期 日：平成30年9月19日（水）、20日（木）

◇場 所：(株)デンソー 本社5号館イベントホール（愛知県刈谷市）

◇出展企業：72社、75提案

◇来場者：900名

◇商談成立：7件（8道県全体・平成31年3月20日現在）

【商談結果 ※平成31年3月20日（6ヶ月後調査）現在】

道県名	出展者数（提案数）	商談成立	試作依頼	見積・図面依頼	後日訪問
青森県	4（4）	0	0	0	0
岩手県	15（16）	0	4	9	5
宮城県	7（7）	1	2	2	1
秋田県	10（11）	1	3	0	23
山形県	9（10）	0	4	3	4
福島県	10（10）	0	1	2	3
新潟県	10（10）	0	1	6	5
北海道	7（7）	5	1	6	1
計	72（75）	7	16	28	42



(3) 企業間交流・連携の促進

ア 総会・講演会等

◇期 日：平成30年7月9日（月）

◇場 所：ザ・セレクトン福島（福島市）

◇参加者：総会 156名 講演会 182名 交流会 116名

◇講演会：演題「デンソーのモノづくり革新」

講師 株式会社デンソー 常務役員 杉戸 克彦 氏



イ いすゞエンジン製造北海道(株)見学会

全国のいすゞへ部品の供給を行っているいすゞエンジン製造北海道(株)を見学し、東北の企業といすゞの取引を広げることを目的に実施しました。

◇期 日：平成30年11月27日（火）

◇場 所：いすゞエンジン製造北海道(株)（苫小牧市）

◇参加者：50名



2 【戦略Ⅱ】競争力のある生産拠点

■設計開発機能の強化／生産技術力・準備力の強化／提案力の強化 セミナー、勉強会等の開催

○ 青森県

「ものづくり企業生産性向上セミナー」

◇期 日：平成30年6月7日（木）

◇場 所：青森市内

◇参加者：56名

ものづくり企業の経営者層等を対象とし、5S・QCD活動など製造現場のカイゼンの必要性をテーマとした講演を行うとともに、現場力強化アドバイザーの周知等を行いました。



○ 岩手県

「自動車産業取引ガイドライン・下請法セミナー」

◇期 日：平成30年10月10日（水）、平成31年3月8日（金）

◇場 所：北上市内

◇参加者：58名

県と日本自動車工業会及び日本自動車部品工業会が連携して、受注者と発注者を対象に開催しました。下請法の基礎をセミナー形式で学ぶとともに、平成30年1月に改訂された自動車産業適正取引ガイドラインについて、変更点を解説しました。



○ 宮城県

「自動車関連産業 商談・取引拡大セミナー」

◇期 日：平成31年1月23日（水）

◇場 所：仙台市内

◇参加者：52名

自動車関連産業における新規参入・取引拡大のポイントについて、岩手県自動車産業振興アドバイザーの山口 学 氏と宮城県産業技術総合センターテクニカルプロジェクトコーディネーターの水田 謙氏にご講演をいただきました。また、自動車産業に参入を果たした地場企業の代表者を招き、事例を踏まえたパネルディスカッションを実施しました。



○ 秋田県

「品質・安全管理セミナー」

◇期 日：平成30年11月21日（水）、12月20日（木）、平成31年2月21日（木）

◇場 所：大館市内ほか

◇参加者：延べ33名

公益財団法人あきた企業活性化センター プロジェクトマネージャー 上林 雅樹 氏を講師に迎え、秋田県内3地区において、自動車関連企業や参入を目指す企業を対象に、「製造部門における品質管理の基礎」や「品質と安全の関わり」等を項目としたセミナーを開催しました。



○ 山形県

「山形県次世代自動車研究会」

◇期 日：平成30年11月22日（木）、平成31年3月15日（金）

◇場 所：山形市内ほか

◇参加者：119名

次世代自動車に係るメーカーの技術動向等に関する知識の習得の場を提供することを目的に、本田技研工業(株) エネルギービジネス開発部 技術主任 中川尊基氏、(株)フォーイン技術調査部 部長 東 尚史氏を講師に迎え、電動化と新しいモビリティサービスについての理解を深めるためのセミナーを実施しました。

また、次世代自動車分野への新規参入・取引拡大を考えている県内企業を対象に、今後さらに市場拡大が見込まれる電気自動車の構造等に関する理解を深めるため、電気自動車勉強会を開催しました。



○ 福島県

「トップマネジメントセミナー」

◇期 日：平成30年10月19日（金）

◇場 所：いわき市内

◇参加者：16名

日産自動車(株)いわき工場を見学するとともに日産自動車(株)いわき工場 工場長 前岡 輝繁氏 ほかを講師に迎え、日産自動車(株)いわき工場の取組を紹介いただくとともに、車輛工場の将来やサプライヤーへの期待に関するセミナーを開催しました。また、講演の後、講師等への参加企業によるプレゼンセッション及び名刺交換会を実施しました。



○ 新潟県

「安全衛生セミナー」

◇期 日：平成30年9月12日（水）

◇場 所：柏崎市内

◇参加者：14名

新潟県自動車産業振興アドバイザーの石川士朗氏から、「管理者の本気度で職場が変わる～トヨタの安全文化構築活動～」と題しセミナーを実施、また、(株)米谷製作所 代表取締役の米谷強氏より(株)米谷製作所における安全衛生活動」と題し、自社の安全衛生に関する活動等についてセミナーを実施。その後、(株)米谷製作所の工場見学を行い、実際の安全活動等を紹介しました。



3 【戦略Ⅲ】次世代技術の開発拠点

■競争力を高める次世代技術の開発／研究開発の実用化

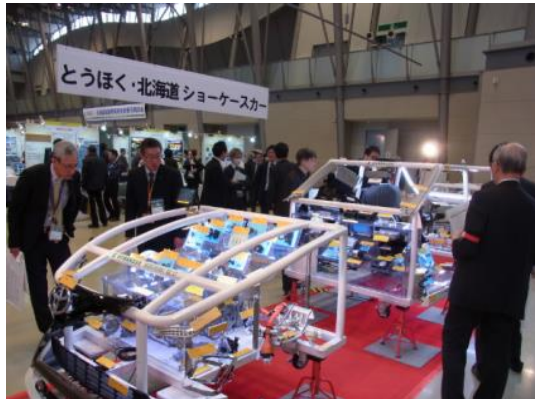
(1) とうほく・北海道ショーケースカープロジェクト

① 概要

とうほく・北海道内企業の製造部品を見える化し、域内の部品製造のポテンシャルをアピールする。

② H30 ショーケースカーのポイント

- ・ 参画企業数・展示部品数を増加(企業数:85 社⇒95 社 部品数:236 個⇒262 個)
- ・ 参画企業を地場企業に限定
- ・ 技術紹介コーナーを設け、地場企業の独自の工法等により製造されている部品を紹介(13 企業 18 部品を紹介)



8道県連携ショーケースカー



技術紹介コーナー

(2) 中東北3県公設試技術連携推進会議（IMY連携会議）

自動車部材の加工技術高度化を目的に、アルミニウム合金の5軸MCによる精密加工技術について岩手、宮城、山形の3県公設試で取り組むとともに、アルミニウム合金や低・中炭素鋼の熱処理による組織制御や機械的性質への影響の解析、3D積層造形機による砂型の耐熱性向上技術について、秋田県を含めた4県で研究開発を推進し、地域企業への普及を図りました。



4 【戦略Ⅳ】人材の育成・供給拠点

■人材育成の取組

企業ニーズに応じた人材育成・確保・定着を図るため、セミナーや現地指導等を実施しました。

○ 青森県

「多能工・熟練技術者養成研修」

◇期 日：平成30年6月～平成31年2月

◇場 所：青森市ほか

◇参加者：309名

県内のものづくり人材育成支援機関の実習施設や人材、ノウハウを活用し、本県製造業を支える技術者の技術レベルの向上を図ることを目的として、機械設計・加工・測定分野などの5分野(40コース)を対象としたレディメイド研修や、企業の要望に応じカリキュラムを構成したオーダーメイド研修などを実施しました。



○ 岩手県

「EV人財育成事業」

◇期 日：平成30年7月23日（月）～平成31年3月14日（木）

◇場 所：一関市ほか

◇参加者：延べ140名

将来のものづくり産業を支える人財を育成するため、創造的・実践的な次世代モビリティ(EV)に関わる技術者の育成事業を実施しました。岩手県内の高専や高校の学生を対象に、いわてEVアカデミー、R&Dアカデミー、いわてミニEVアカデミーの3種の講座を開設し、就学段階の人材育成に取り組めました。



○ 宮城県

「みやぎカーインテリジェント人材育成センター事業」

◇時 期：平成30年8月8日（水）～9月6日（木）

◇場 所：仙台市ほか

◇修了者：42名

次世代の自動車づくりを担う人材の育成を目指し、東北の大学や高専・専門学校で理工系の学生を対象に、設計・開発やカーエレクトロニクス等の分野を中心とした講座を開催しました。

自動車業界で活躍している企業のエンジニアなどを講師に、講義・実習を行いました。

また、自動車関連企業で働くイメージを描くことを目的に、工場見学や業界研究セミナーも実施しました。



○ 秋田県

「第4期あきたクルマ塾」

◇期 日：平成30年6月4日（月）～平成31年2月22日（金）

◇場 所：秋田市内

◇参加者：10名

QCD等を推進する企業の中核的人材を育成するため、秋田県自動車産業アドバイザーの森 浩三 氏を塾長に迎え、第4期あきたクルマ塾を開講しました。

自動車関連産業への参入や取引拡大に熱意を有する企業の中堅社員の方を対象とし、原価管理、製造の自工程完結など、6回にわたって講義していただきました。（全工程：2カ年11回）



○ 山形県

「自動車部品機能・構造研修」

◇期 日：平成30年8月28日（火）

◇場 所：山形市内

◇参加者：13名

プリウスの分解モデルを教材とし、自動車部品の機能・構造について学ぶとともに、今後の自動車産業の動向と求められる最新技術に関する理解を深めることにより、県内企業における新たなものづくり技術・製造工程の開発・改善を促進するための研修を実施しました。



○ 福島県

「若年定着ものづくり研修」(ふくしま若手リーダー育成道場)

◇期 日：平成30年7月12日(月)～平成31年2月1日(金)

◇場 所：福島市内

◇参加者：35名

ものづくり企業の競争力強化を図るため、新入社員及び中堅社員を対象として講義と生産現場で行う現場実践等を組み合わせたカリキュラムを実施し、ビジネススキルの養成やリーダーシップ・マネジメント能力の向上、さらに生産・品質等に関する専門的スキルを高めるための研修を実施しました。



○ 新潟県

「自動車構造・機能セミナー」

◇期 日：平成30年8月23日(木)

◇場 所：新潟市内

◇参加者：33名

宮城県産業技術総合センター コーディネーター 萱場 文彦 氏を講師に迎え、「運転支援と自動運転の展望」をテーマに、自動運転に向けた「走る」「曲がる」「止まる」等のクルマの基本構造や「車両制御センサー」や「障害物検知センサー」等の今後必要となるセンサー技術などについてセミナーを開催しました。

